

保護者 様

令和7年12月9日

武雄市立山内中学校
校長 山口 信一郎

教育活動における生成 AI「Gemini」の利用について（お知らせ）

向寒の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対するご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

【生成 AI 導入の目的】

皆様ご存じのとおり、学校における生成 AI の活用について、社会でも注目を集めているところです。本校では、武雄市教育委員会より許可を得て、生成 AI「Gemini」を教育活動に導入することといたしました。

急速に変化する現代社会に対応する力を養うことを目的とし、学習の基盤となる情報活用能力を育成するための一つの手段として、活用してまいります。保護者様にもご理解いただきますようお願いいたします。

【生成 AI 利用に関する方針】

1 .情報モラルに関する指導

(1) 個人情報の取り扱い

- ① 生成 AI への入力情報が外部に保存・利用される可能性があることを理解し、生徒自身の氏名、住所、連絡先などの特定可能な個人情報を入力しないよう指導します。
- ② 他者の個人情報や機密情報に関しても同様に厳重に取り扱うよう指導します。

(2) 生成された情報の真偽に関すること（ファクトチェック）

生成 AI が生成する情報は、必ずしも正確とは限らないことを理解させ、情報の真偽を確認する習慣を身につけさせます。

(3) 著作権の取り扱い

生成 AI が生成した文章や画像などの利用にあたり、著作権侵害等のリスクについて理解させます。

2 利用目的の明確化と留意事項

- (1) 生成 AI の出力内容に対する最終的な責任は、あくまで利用者である生徒自身にあることを認識させ、正しい判断力をもって利用することを指導します。
- (2) 生成 AI の利用に際しては、単に生成物を宿題やレポートへそのまま利用することがないよう留意するとともに、「思考の補助」としての利用目的を明確にして進めてまいります。

3. 生成 AI 活用の考え方と活用場面の例

効果的に使う例として、以下のような場面を想定し、生徒の「主体的な学び」「個別最適な学び」「思考の創造性」等の育成に役立てていきます。

- (1) 生成 AI の利用は、自分の思考を深めたり、新たな視点を得たりすることができるツールです。
- (2) 生成 AI からの出力を参考に、自分の言葉で再構成・表現するプロセスを重視します。
- (3) 生徒本人の考えに対して、助言や指摘を提示させ、修正したり、精度をあげたりすることができます。
- (4) 探究活動における課題設定やリサーチ計画に対して、多角的な視点を提供させ、思考を深めることができます。
- (5) 英会話の練習相手となることができます。
特定のトピックについて AI と自由な対話を行うことで、生徒独自による授業外での実践的なスピーキング・リスニングの練習機会を増やすことができます。
- (6) 各教科、学級活動、総合学習、生徒会活動等で、効果的に活用を広げることができると考えています。

※ 利用開始後も、利用状況や効果を定期的に検証し、生徒の成長段階や学習内容に応じて、適切な利用範囲を段階的に指導します。